



本物力こそ桑名力

桑名市ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組み

4月1日から13カ所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

県内初！

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS



# 4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！



本物力こそ桑名力

## ○公共施設への再生可能エネルギー等導入事業(PPA事業)

PPAという手法を活用して、市内13箇所の公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置。

## ○事業の目的

ゼロカーボンシティの実現に向け、公共施設に太陽光発電設備を設置し、発電した電気を自家消費することで、化石燃料への依存を減らし、二酸化炭素の排出量削減に努める。

また、災害時に避難所となる施設では、太陽光発電設備や蓄電池を予備電源として活用する。

## ○PPA事業とは

PPA(Power Purchase Agreement:電力購入契約)とは、設備設置事業者が施設の屋根や隣接地に太陽光発電設備を設置し、施設側(桑名市)は設備で発電した電気を購入する契約のことです。

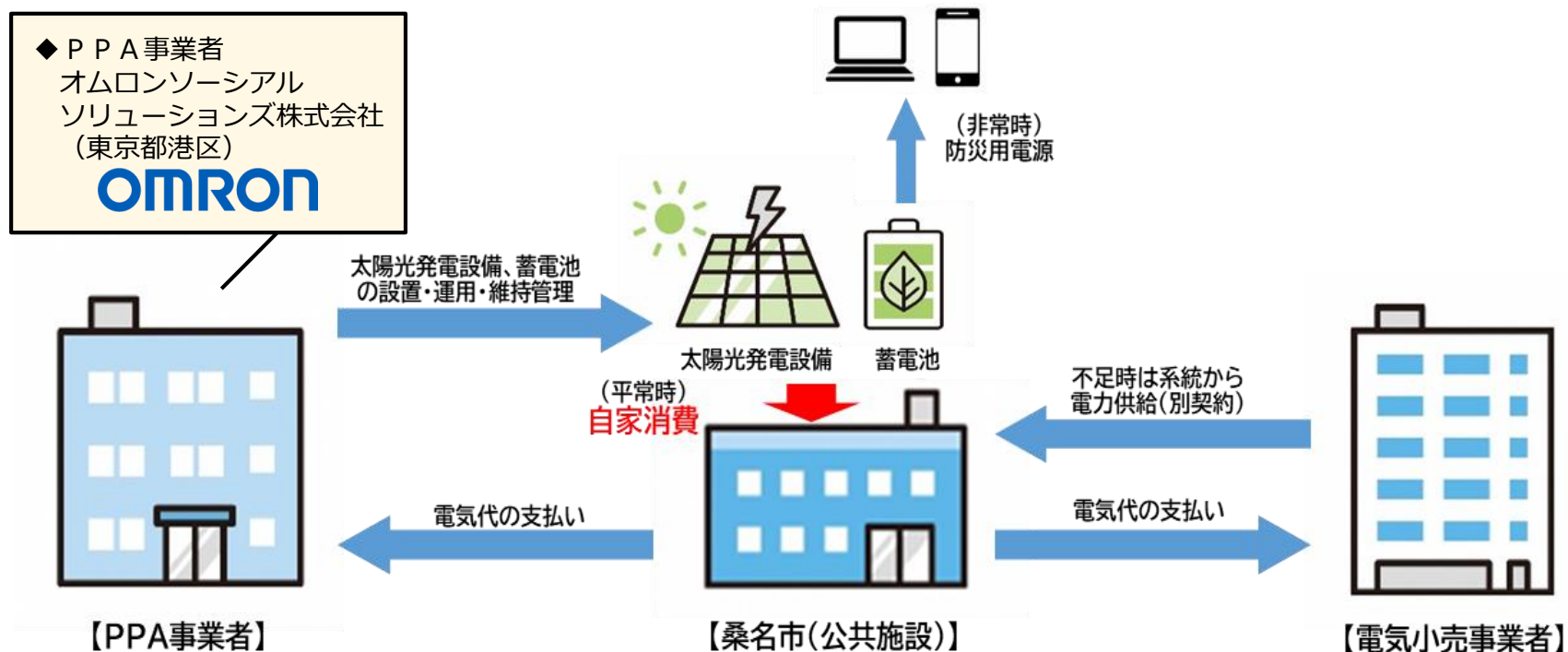
施設側(桑名市)は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギーの電力を使用することができます。

※この事業は、**県内の自治体では初の取り組み**となります

# 4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

## ○事業スキームの概要

- ・PPA事業者は、市の公共施設に太陽光発電設備と蓄電池を設置し、運用、維持管理(20年間)を行います。
- ・市(公共施設)は、発電された電力を使用し、電気代としてPPA事業者に支払います。
- ・夜間や雨天時には、系統から電力供給を行います。
- ・PPA事業者は、設置費用、運用・維持管理費用等を、施設所有者からの電気代で回収します。



# 4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

## ○設置施設



施設名	PV設置容量(kW)	蓄電池容量(kWh)
多度まちづくり拠点施設	72.96	16.4
城東まちづくり拠点施設	34.20	16.4
桑部まちづくり拠点施設	12.16	9.8
久米まちづくり拠点施設	12.16	9.8
在良まちづくり拠点施設	12.16	9.8
七和まちづくり拠点施設	12.16	9.8
城南まちづくり拠点施設	12.16	9.8
深谷まちづくり拠点施設	12.16	9.8
立教まちづくり拠点施設	11.40	9.8
益世まちづくり拠点施設	12.16	9.8
大成まちづくり拠点施設	12.16	9.8
伊曾島まちづくり拠点施設	11.40	9.8
柿安シティホール(市民会館)	141.36	16.4

○自家消費電力の供給開始日：令和5年4月1日

# 4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

## ○事業効果

### ゼロカーボンシティの推進

- ◆年間約 **124t** のCO2排出削減効果が見込まれます  
(一般家庭約46世帯分、CO2を吸収する杉の木8,857本分)
- ◆電気料金が年間約 **612万円** の節約となります

### 防災力の強化

- ◆停電時には、蓄電池に充電された電力により、  
例えば、
  - ・パソコン2台
  - ・スマホ充電10台
  - ・32型テレビ1台
  - ・照明(蛍光灯)8灯が24時間使用可能となります



桑名市ゼロカーボンシティ  
マスコットキャラクター  
パネるん

# 4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

伊曾島 まちづくり拠点 様

## サイトからのお知らせ

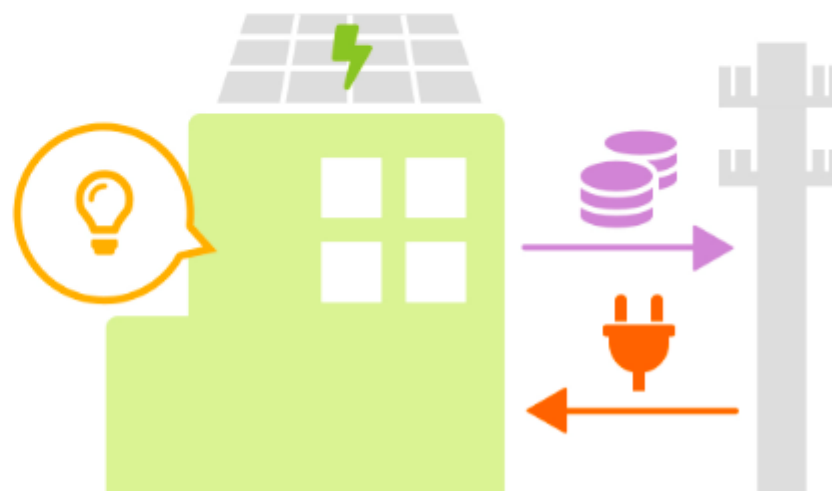
2022/05/31

太陽光発電の利用がポイントに！「みんなでつくるエコ活サークル」参加者募集中！！ [詳しくはこちら](#)

伊曾島まちづくり拠点

	現在(平均値)	本日累計
<b>発電</b>	<b>1.5 kW</b>	<b>8.0 kWh</b>
<b>消費</b>	<b>1.7 kW</b>	<b>16.7 kWh</b>
<b>売電</b>	<b>0.0 kW</b>	<b>0.0 kWh</b>
<b>買電</b>	<b>0.2 kW</b>	<b>8.7 kWh</b>

正常動作中



表示モニター画面 (イメージ)

# 4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！



多度まちづくり拠点施設



柿安シティホール



城東まちづくり拠点施設

# 4月1日から13箇所の公共施設で太陽光パネルと蓄電池が稼働！

